

心ふれ合い

笑顔あふれる

野間小だより

NO. 12

令和6年3月22日

「門出の春，そして明るい未来へつなげるために」

花壇や鉢に植えられたパンジーやノースポール，リビングストンデージー，そして今年も1年生が植えたチューリップといった色とりどりの花が咲き始め，まだ寒さが残る中にも春の訪れを感じる季節となりました。

さて，先日19日の卒業式では，おかげさまで20名の卒業生が無事，野間小学校を巣立っていきました。厳しいコロナ禍を乗り越え，久しぶりにご来賓の皆様にもご臨席いただき，6年間で大きく成長した子どもたちの門出を祝福していただくことが出来ました。

今年の卒業生は，3年生になった年から4年間，突然現れた新型コロナウイルス感染症に振り回されながら，小学校生活の半分以上を制限のある中で過ごすことを余儀なくされました。

小学校生活最後の年となった6年生の5月からやっと制限が緩和され，力いっぱい活動できる環境が戻った中で，日々の授業や学習発表会などの校内行事，修学旅行や町の陸上競技大会など，仲間との思い出をつくる機会を得られたことがせめてもの救いでした。

コロナのせいで失われたものはたくさんありましたが，一方でコロナによって困難な状況におかれたからこそ，学校で友だちと過ごす時間の大切さや，行事ができることが「当たり前」ではなかったことに改めて気付くなど，たくさんの学びもあったと思います。

「人間万事塞翁が馬」ということわざにあるように，将来振り返ってみたとき，この経験が，彼らにとってプラスにつながることを願うばかりです。

そんな願いを込めて，卒業生へのはなむけの言葉として，「継続は力なり」という言葉を贈り，楽天の三木谷社長が「成功のコンセプト」という本に書いている「1.01の法則」を引用して「自分の幸せな未来を作るために『今日をほんのちょっとだけ頑張る』ことを続けてください。」と伝えました。

卒業生だけでなく，野間小学校の子どもたち全員が，明日を，1週間後を，1カ月後を，そしてその先もずっと，明るい未来を切り拓いていくために，今日，頑張れることをちょっとだけ頑張り続けていける人に育ってくれることを願っています。

間もなく迎える令和6年度が子どもたちにとって，明るく，楽しく，充実したものとなるよう，4月に向けて，しっかりと準備・計画を進めていきたいと思います。

本年度中の保護者，地域の皆様の本校に対するお力添えに感謝申し上げますとともに，来年度も引き続き，ご支援をいただきますようお願いいたします。

校長 吉戸勝利

🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸 4月の主な行事予定 🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

3日(水) 入学式準備 新5・6年登校 8:20~10:00	15日(月) 1年生給食開始
4日(木) 入学式 新5・6年参加 8:50~10:50	19日(金) 授業参観 PTA総会 学級懇談会 教育支援相談Ⅰ
5日(金) 始業式 10:30下校	22日(月) 口座振替日
8日(月) 2~6年給食開始 5時間授業~12(金)	24日(水) 5時間授業・教育支援相談Ⅱ
	25日(木) 5時間授業・教育支援相談Ⅲ
	29日(月祝) 昭和の日

6年生を送る会

3月8日(金)に、6年生を送る会を行いました。
 思い出のスライドショーでは、行事等の写真を映し、
 登場する6年生にクイズやインタビューをしました。な
 つかしい先生からのメッセージもありました。
 その後、各学年が様々な工夫をしたプレゼントを渡し、
 6年生に思いを伝えていました。6年生からも、歌のプ
 レゼントがありました。企画・運営は5年生が立派に務
 めることができました。



転がしドッジ大会

3月11日(月)の大放課に、児童会主催の転がしドッジ
 ボール大会を行いました。6つの縦割りグループを3つずつ
 に分け、赤・白として対戦しました。児童は、学年を越えて
 楽しくふれあい、卒業式前によい思い出を作ることができ
 ました。



厄才の皆様からご寄付をいただきました

3月14日(木)に、野間学区の本厄の代表の方が来校さ
 れ、母校へのご寄付をいただきました。
 野間小学校の教育活動に有効に使わせていただきます。
 ありがとうございました。



卒業式

3月19日(火)に、卒業式を行いました。6年生および、
 在校生からは4・5年生が参加しました。卒業証書授与、校
 長式辞、PTA会長様のお祝いの言葉がありました。卒業生
 の呼びかけや歌に加えて、本年度は在校生も呼びかけを行い、
 国歌や校歌は、ピアノの伴奏で行いました。
 小学校の課程を修了した6年生が、あらためて立派に感じ
 られました。

